

アプリケーションカタログ **硫酸アンモニウム鉄(I)の定量**

関連業界

使用装置 電位差自動滴定装置

測定手法 電位差滴定法/酸化還元滴定

関連規格 : -

1. 概要

電位差自動滴定装置の酸化還元滴定における繰り返し再現性を検討したところ、変動係数で0.28%と良好な結果が得られた。

2. 装置構成

本体 : 電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)

検出器 : 白金電極

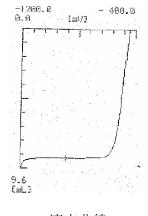
セラミック形比較電極

3. 試薬

滴定液 : 0.02mo1/L-過マンカ ン酸カリウム

添加液 : 濃硫酸

4. 測定例



一測定結果-	
9 1	

	Sample (g)	titer (mL)	Conc. (mo1/L)
1	10.0	8. 9112	0. 0896
1	10.0	0.9112	0.0090
2	10.0	8. 9261	0.0898
3	10.0	8. 9249	0.0897
平均			0. 0897
標準偏差			0.0001
			0.09
RSD (%)			

一滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。 <問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php